

## 《編集後記》

平成6年は、世の中においても東北地質調査業協会においても数々のできごとがありました。政治の激変、八戸に被害が集中した三陸はるか沖地震、協会会員の訃報… …etc。平成7年は歴史に残る阪神大震災で幕開けとなりました。

広報委員会内においても、年末に田矢広報委員長から鈴木新広報委員長にバトンタッチされ、新年の幕開けとなりました。また私事で恐縮ですが、5月に広報委員に就任し現在まで先輩委員方々の御指導のもと迷惑をかけないようにがんばっております。

「すったもんだがありました？」の平成6年を無事に乗り越え、広報委員会も平成7年の最初の協会誌「大地」を発行することができました。今年も、会員皆様の御支援・御協力のもと本誌を発展させていきたいと思っております。

年度末に向けて会員皆様も最後の追い込みにお忙しい日々を過ごされていると思いますが、たちの悪い風邪が流行っているようですので健康には十分注意され、これからを切り切って暖かい春を迎えられることをお祈り申し上げます。

最後に、第17号発行において、寄稿・報告等の原稿をお寄せ下さいました関係各位の皆様方には、大変貴重な時間をさいいただきありがとうございました。

また、故天間氏が「大地」にまいた種から、芽を出させそれを育てるために多大な貢献をされました田矢広報委員長に、この場を借りましてお礼を申し上げたいと思っております。

(長 谷 裕)

## 協会誌『大地』発行・編集

『大地』第17号

平成7年2月28日発行

社団法人 全国地質調査業協会連合会

東北地質調査業協会

広報委員会

編集責任者 鈴木 楯 夫

仙台市青葉区本町3-1-17 (やまふくビル)

電 話 022-268-1033

FAX 022-221-6803

---

表 表 紙	冬の月山道路
裏 表 紙	月山第1トンネル鶴岡側坑口 (本田忠明氏提供)
題 字	長谷前理事長揮毫